

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和59年9月17日 第23報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis incerta*</i>	20		
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	40		
(藍) <i>Chroococcus dispersus*</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	100		
(渦) <i>Ceratium hirundinella</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Planktosphaeria gelatinosa</i>	320	○	
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	5760	◎	◎
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	320	○	
(緑) <i>Closterium gracile</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	20		○
(藍) 藍藻綱	80	1.2	1.7
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	100	1.5	1.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.3	7.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	0.9	1.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	6440	96.1	87.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	6700	総体積 (μm^3)	8.18E+06
種類数	11		

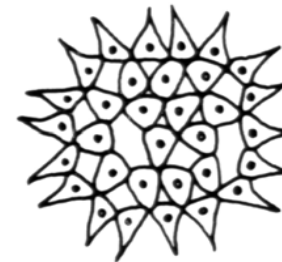
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	5760

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	320

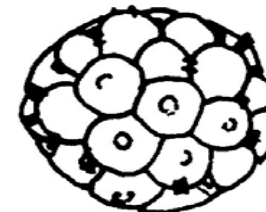
植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ピワケンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワケンショウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い台形の突起を出している。